



報道関係者各位

## トレンド調査 「勤労感謝の日」「いい夫婦の日」に合わせた、 「夫の部屋の有無」と「自宅の居心地」調査

都内勤務で1都3県在住の30～50代既婚サラリーマン

### 夫の部屋は、“書斎”から“ネット部屋”の時代に。 自宅の居心地は、“自分の部屋があり”“夫婦仲良い”ことが関係。

不動産総合情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役:松村 文衛)は、東京都に勤める1都3県(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)在住の、30～50代既婚サラリーマン600名を対象に、“夫の部屋の有無”と“自宅の居心地”に関するアンケート調査を行いました。

今回の調査では、「夫の部屋がネット部屋化していることや、自宅での夫の居心地は、“自分の部屋”があることや、“夫婦仲の良さ”との関係性が高い」等が明らかになりました。

#### ■主な調査結果

- 「夫(自分)の部屋がある」は38.2%。住居形態は持家が47.0%、賃貸は29.3%。
- 夫が自分の部屋で行っていることは、断トツで「インターネット」。
- 次の住み替えでは、「自分の部屋が欲しい」と考える夫は57.1%。
- 住空間としての自宅評価 平均3.1点。持家3.3点、賃貸2.8点。(5段階評価)
- 夫の「自宅の居心地」平均3.5点。
- 自宅での“居心地の良さ”は、「持家」「自分の部屋の有無」「夫婦仲」「親子仲」が関係。

#### ■調査概要(クローズド調査)

- ◆対象/東京都に勤める、1都3県(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)在住の30～50代既婚サラリーマン各世代200名(持家・賃貸、子どもの有・無は半数ずつ)計600名。※夫婦同居している方のみ。

◇年齢、居住形態、子どもの有無

	30代	40代	50代
持家 子あり	50名	50名	50名
持家 子なし	50名	50名	50名
賃貸住宅 子あり	50名	50名	50名
賃貸住宅 子なし	50名	50名	50名

◇居住地

東京都	60.7%
神奈川県	15.8%
埼玉県	12.0%
千葉県	11.5%

◇居住形態の内訳

持家(50.0%)		賃貸(50.0%)	
一戸建て	26.2%	一戸建て	5.5%
マンション	23.8%	マンション	32.5%
		アパート	12.0%

- ◆調査方法/インターネットリサーチ

- ◆調査期間/2011年10月15日(土)～10月17日(月)

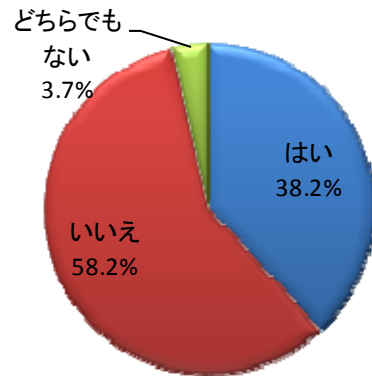
## ～調査結果～

### ■夫の部屋がある 38.2%。住居形態別にみると持家は 47.0%、賃貸は 29.3%。

●あなたは、ご自宅に、自分専用の部屋がありますか？（対象：600 名）

		該当数	はい	いいえ	どちらでも ない
全体		600名	38.2%	58.2%	3.7%
住居形態	持家	300名	47.0%	48.7%	4.3%
	賃貸	300名	29.3%	67.7%	3.0%

夫の部屋の有無(対象:600名)



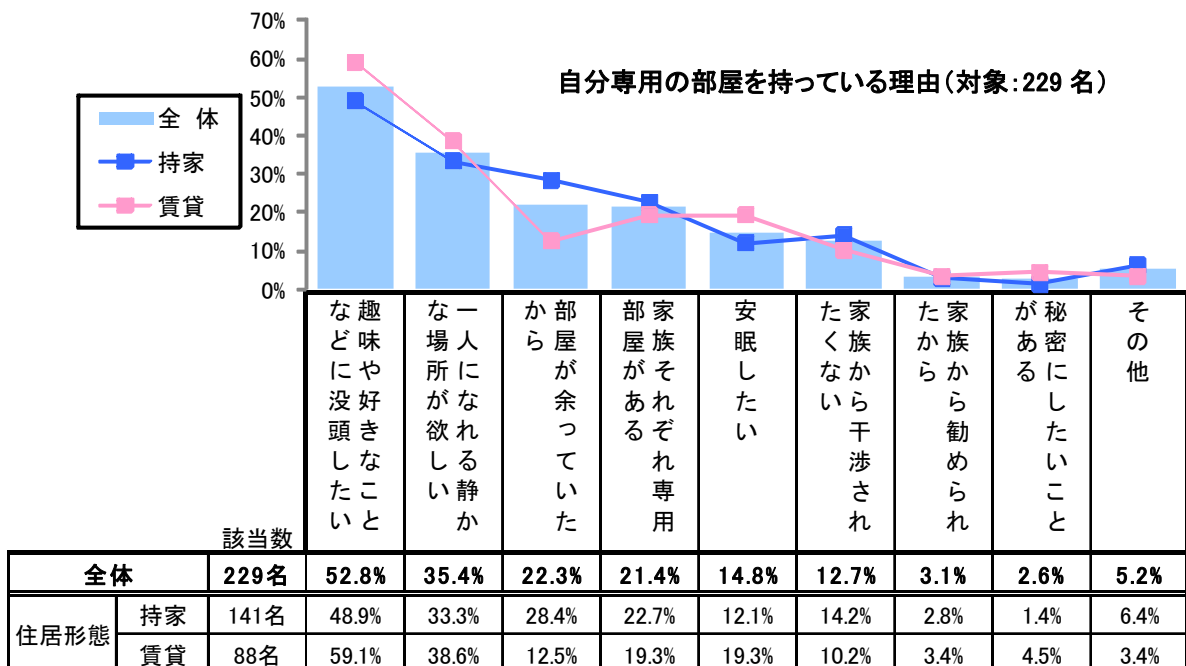
※小数点第 2 位を四捨五入しているため  
合計 100%にならない場合があります。

自宅に自分専用の部屋がある人は、全体の 38.2%で、  
持家と賃貸では、持家の方が 17.7%多い 47.0%、約半数が  
自分専用の部屋を持っていました。

ちなみに、妻専用の部屋があるのは、22.0%で、夫の部屋保有率よりも 16.2%低い結果でした。

### ■夫が自分専用の部屋を持っている理由は“趣味に没頭したい”から。

●あなたが自分専用の部屋をお持ちの理由は何ですか？（複数回答。対象：229 名）



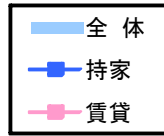
自分専用の部屋を持っている理由のトップは、「趣味や好きなことなどに没頭したい」で 52.8%、次いで、「一人になれる静かな場所が欲しい」が 35.4%でした。住居形態別ですと、「部屋が余っていたから」が持家は 28.4%、賃貸は 12.5%で、その差は 15.9%にもなりました。

## ■夫の部屋の広さ、4.5～6帖未満。

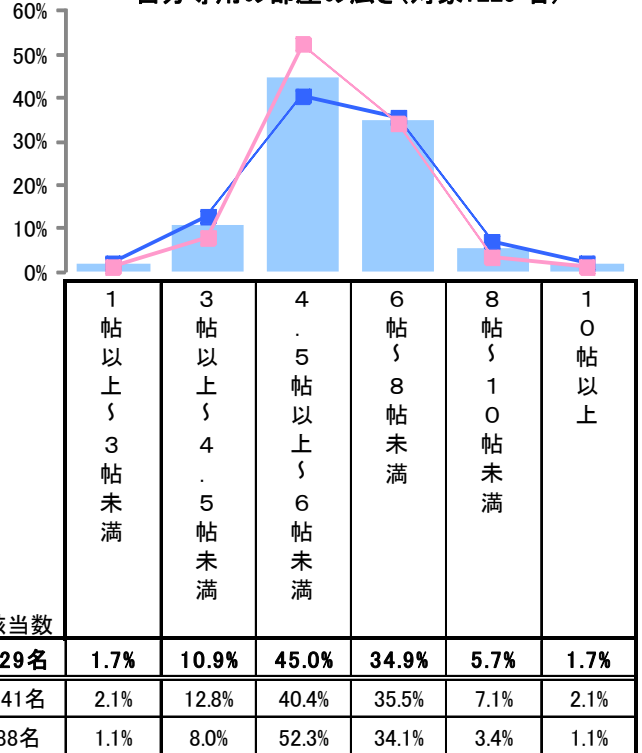
### ●あなたの自分専用の部屋の広さは何帖ですか？(対象:229名)

自分専用の部屋の広さは、4.5帖以上6帖未満が最も多く45.0%で、次いで6帖以上8帖未満が34.9%でした。

持家と賃貸別では、8帖以上10帖未満で持家の方が3.7%多く、部屋が広い傾向でした。



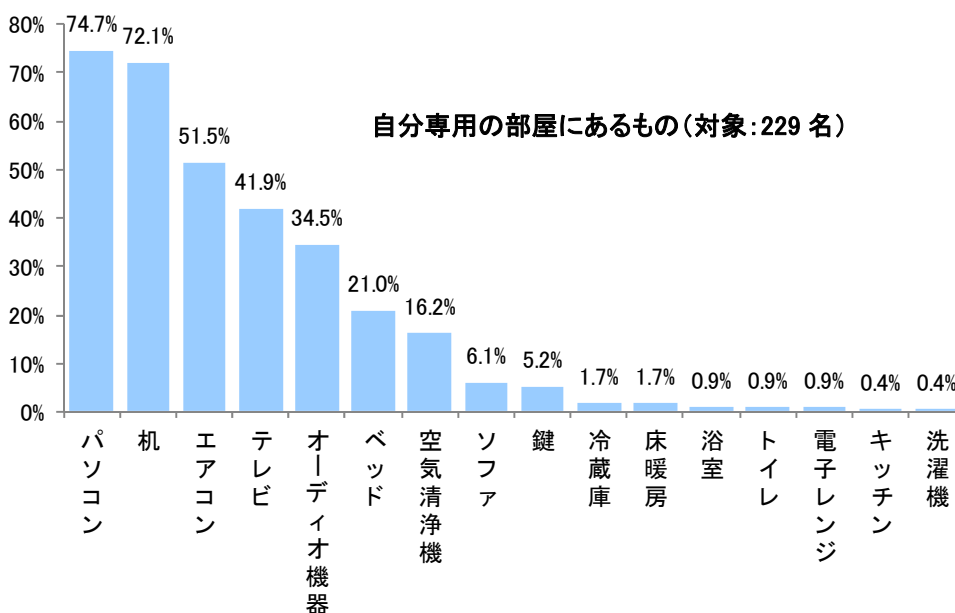
自分専用の部屋の広さ(対象:229名)



※小数点第2位を四捨五入しているため合計100%にならない場合があります。

## ■夫の部屋にあるもの“パソコン”“机”が7割超。

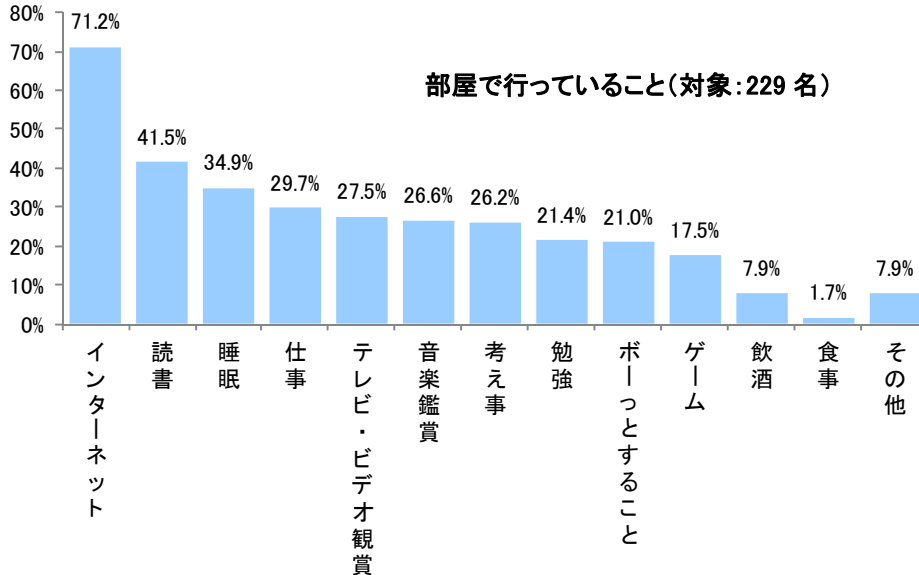
### ●あなたの自分専用の部屋にあるものは、何ですか？(複数回答。対象:229名)



自分の部屋にあるものは、パソコンや机が7割を超え、テレビは約4割でした。なお、わずかですが、浴室、トイレ、冷蔵庫がある人もいました。

## ■夫の部屋で行っていること、断トツで「インターネット」。 夫の部屋は、「書斎」の時代から「ネット部屋」時代に。

●あなたが自分専用の部屋でよく行っていることは、何ですか？（複数回答。対象：229名）



自分専用の部屋で行っていることは、2位の「読書」に約30%の差をつけて、「インターネット」が断トツトップで、71.2%でした。また、仕事をしている人も、29.7%に上りました。

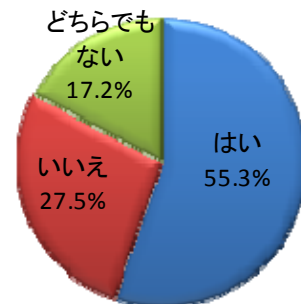
ひと昔前は、夫の部屋と言えば、「書斎」のイメージが強かったですが、現在では、「ネット部屋」と化している実態が浮き彫りになりました。

## ■自分の部屋が欲しい夫 55.3%。

●あなたは、自分専用の部屋が欲しいですか？（対象：349名）

		該当数	はい	いいえ	どちらでもない
全体		349名	55.3%	27.5%	17.2%
子どもの有無	はい	178名	60.1%	21.9%	18.0%
	いいえ	171名	50.3%	33.3%	16.4%

自分専用の部屋が欲しい(対象:349名)



ご自宅に自分専用の部屋がない人で、自分専用の部屋が欲しいと思っている人は、全体の55.3%に上りました。

子どもの有無別では、子どもがいる人の方が部屋が欲しい割合が9.8%多い結果でした。

## ■自分専用の部屋が欲しい理由もやはり“趣味に没頭したい”から。

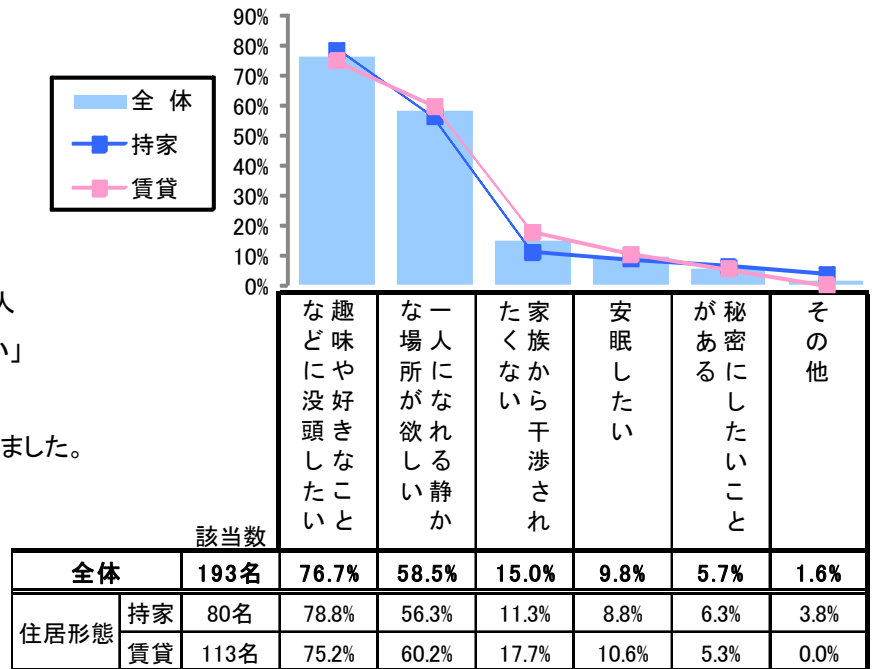
●あなたが自分専用の部屋が欲しい理由は、なぜですか？（複数回答。対象：193名）

自分専用の部屋を欲しい理由のトップは「趣味や好きなことなどに没頭したい」で76.7%、次いで、「一人になれる静かな場所が欲しい」の58.5%でした。

実際に部屋を持っている人の理由と1位、2位ともに同じ理由となりました。

ちなみに、部屋が欲しいとは思っていない人の理由のトップは、「特に必要性を感じない」が91.7%で、次に「家族とのコミュニケーションを大切にしたいから」の35.4%となりました。

自分専用の部屋が欲しい理由（対象：193名）



## ■自分専用の部屋で欲しい広さは、4.5～6帖未満。

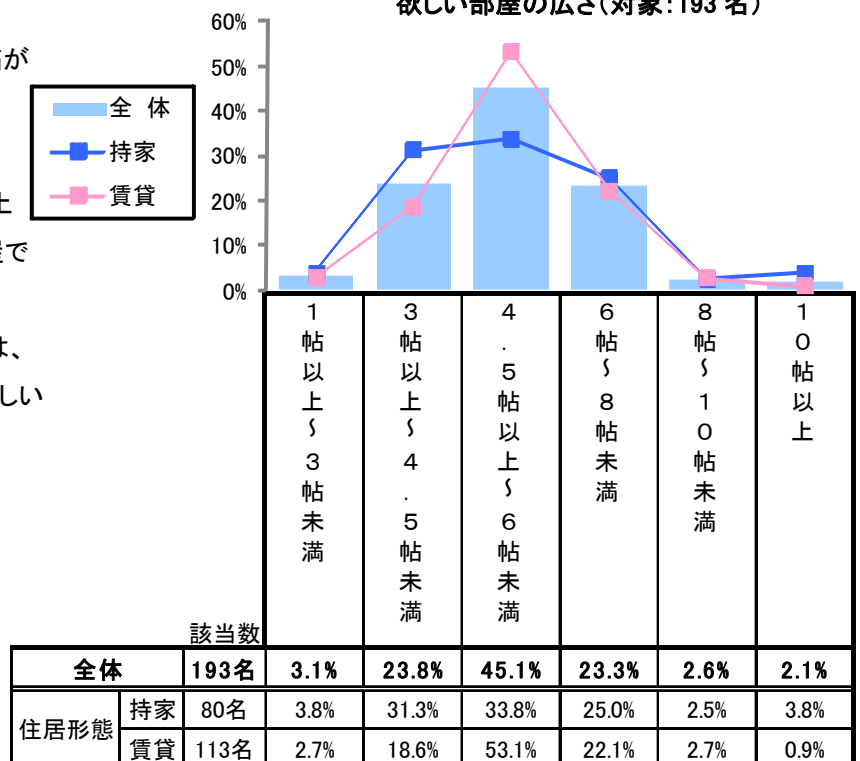
●もし自分専用の部屋が持てるとしたら、最低何帖ぐらいの広さが欲しいですか？（対象：193名）

もし自分の専用部屋が持てるとしたら欲しい最低の広さは、4.5帖以上6帖未満が最も多く45.1%。次いで3帖以上4.5帖未満が23.8%でした。

持家と賃貸別では、持家の人が3帖以上4.5帖未満の割合が高く、比較的狭い部屋でも良いと思っている傾向が見られました。

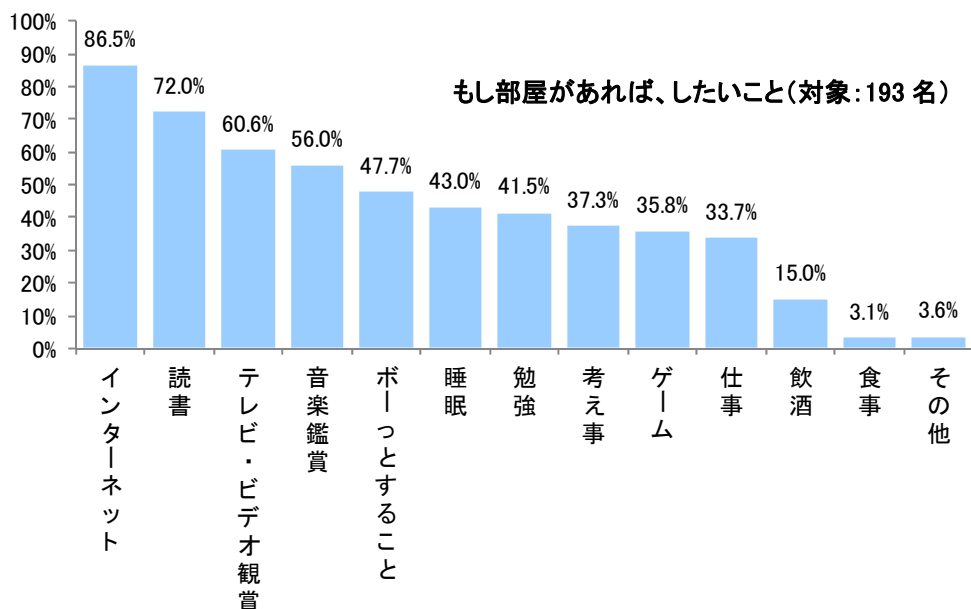
ただし実際の部屋の広さ(3ページ)では、3帖以上4.5帖の割合が10.9%と低く、欲しい広さに謙虚な姿勢がうかがえます。

欲しい部屋の広さ(対象：193名)



■もし自分専用の部屋があればしたいこと、「インターネット」が8割超。  
「読書」は、約7割、「テレビ・ビデオ鑑賞」は約6割。

●あなたがもし、自分専用の部屋があれば、したいことは何ですか？（複数回答。対象：193名）



もし自分専用の部屋があれば行いたいことのトップは、「インターネット」が8割を超えました。

次いで「読書」が72.0%と続き、「テレビ・ビデオ鑑賞」、「音楽鑑賞」も過半数を超えました。

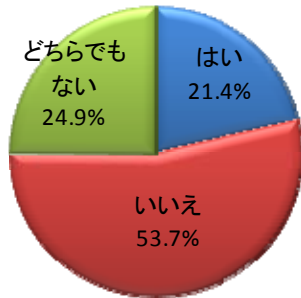
実際に、自分の部屋で行っていること(4ページ)の回答と比べ、全般的にポイントが高く、部屋が欲しい人の夢や願望の強さがうかがえました。

## ■夫の帰宅時間に影響あり！？

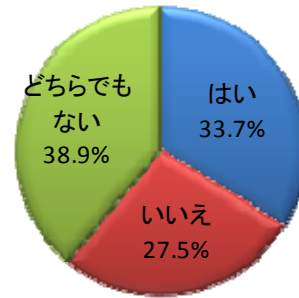
自分専用の部屋がなかったら、“まっすぐ帰宅する回数が減る” 21.4%。

あったら、“まっすぐ帰宅する回数が増える” 33.7%

- もし自分専用の部屋がなかったら、勤務後、まっすぐ帰宅する回数が減ると思いますか？  
(自分の部屋あり:229名)



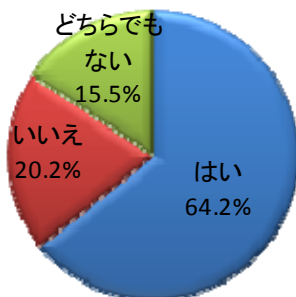
- もし自分専用の部屋があれば、勤務後、まっすぐに帰宅する回数が増えると思いますか？  
(自分の部屋なし:129名)



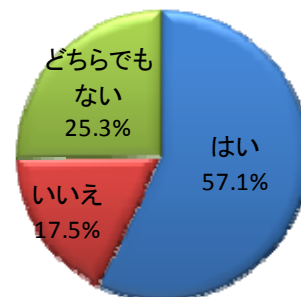
自分専用の部屋がある人は、もし自分専用の部屋がなかったら、勤務後、“まっすぐ帰る回数が増える”と21.4%が回答、自分専用の部屋がない人は、もし自分専用部屋があれば、33.7%の人が“まっすぐ帰る回数が増える”と回答しました。自分部屋の有無は、帰宅時間に影響を及ぼしていそうです。

## ■次の住み替えでは、「自分専用の部屋が欲しい」57.1%

- もし自分専用の部屋があれば、休日の過ごし方が変わると思いますか？  
(自分の部屋なし:129名)



- 次に住み替えるとしたら、自分専用の部屋が欲しいと思っていますか？  
(自分の部屋なし:129名)



もし自分専用の部屋があれば、休日の過ごし方が変わると思っている人は、64.2%に達し、夫の自分専用の部屋の有無が生活にもたらす影響の大きさがうかがえました。

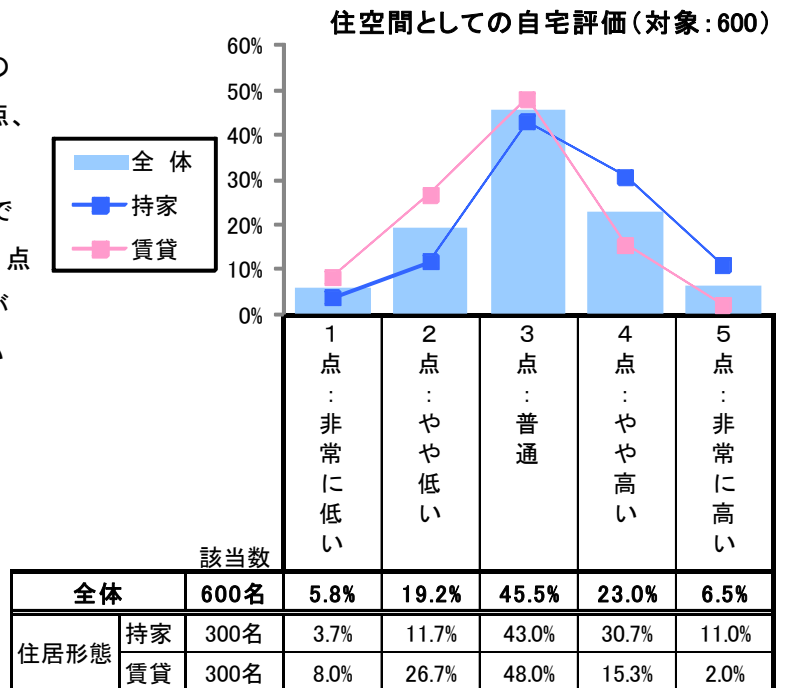
また、次に住み替えるとしたら、自分専用の部屋が欲しいと思っている人は、57.1%と半数を超えました。

## ■住空間としての自宅評価 平均 3.1 点。

●広さ、間取り、設備など“住空間”としてのあなたの自宅を 5 段階で評価してください。(対象:600 名)

広さ、間取り、設備など“住空間”としての自宅の評価は、全体平均が 3.1 点、持家の平均は 3.3 点、賃貸の平均は 2.8 点でした。

最も多かったのは 3 点で、45.5%を占め、次いで 4 点の 23.0%でした。住居形態別では、持家は 4 点が 30.7%で 2 番目に多いですが、賃貸は、2 点が 26.7%で 2 番目に高く、やはり持家の評価が高い傾向でした。



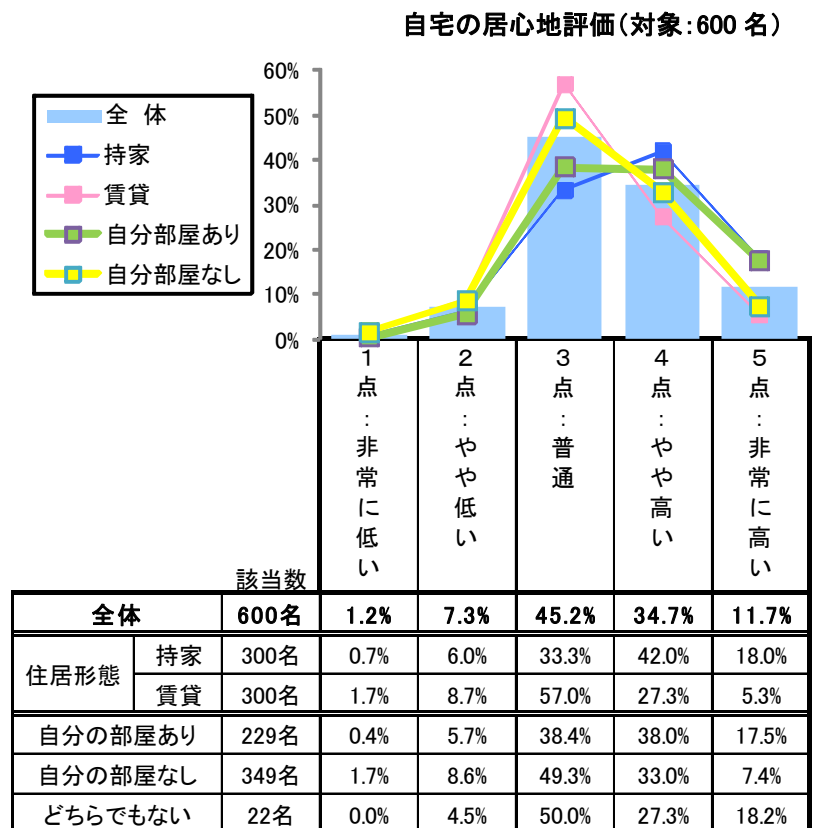
## ■自宅の居心地は平均 3.5 点。持家平均 3.7 点、賃貸平均 3.3 点。

●あなたの自宅での「居心地の良さ」を 5 段階で評価してください。(対象:600 名)

自宅での居心地の良さは、平均 3.5 点で、持家平均 3.7 点、賃貸平均 3.3 点でした。

また、自分専用の部屋がある人は、平均 3.7 点、ない人は 3.4 点でした。

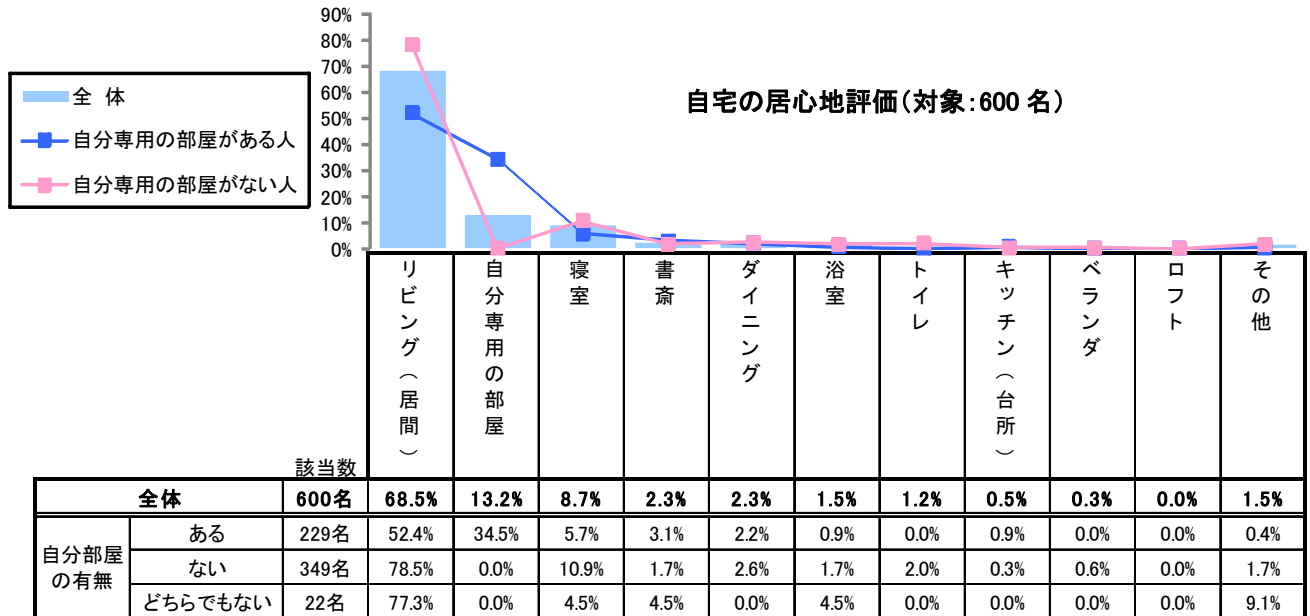
ちなみに、“会社での居心地の良さ”を聞いたところ、平均 2.9 点で、自宅よりも居心地は良くないものの、3 点(普通)に近く、3 点という人が、56.3%いました。





## ■自宅で最も居心地の良い場所、1位「リビング」、2位「自分専用の部屋」

●あなたが、ご自宅で最も居心地の良い場所は、どこですか？(対象:600名)



自宅で最も居心地の良い場所は、圧倒的に「リビング(居間)」が多く、全体の68.5%でした。

自分専用の部屋がある人の34.5%が、最も居心地の良い場所に自分専用の部屋を選びました。

■夫の自宅での“居心地の良さ”は、  
「持家」「自分専用の部屋の有無」「夫婦仲」「親子仲」が関係

●「あなたの自宅での“居心地の良さ”を5段階評価してください。」という質問の点数と、  
以下の様々な質問の関係を調べました。

例えば、自宅での“居心地の良さ”を3点と答えた人の自分専用の部屋がある割合は、  
32.3%とわかります。

自宅での“居心地の良さ”	該当数	1点	2点	3点	4点	5点	平均
持家の割合	600名	28.6%	40.9%	36.9%	60.6%	77.1%	50.0%
自分専用の部屋がある人の割合	600名	14.3%	29.5%	32.3%	41.8%	57.1%	38.2%
住空間としての自宅(5段階評価)	600名	1.9点	2.0点	2.7点	3.4点	4.0点	3.1点
夫婦の仲の良さ(5段階自己評価)	600名	2.3点	3.0点	3.4点	3.9点	4.5点	3.7点
妻を愛している度合(5段階自己評価)	600名	2.7点	3.2点	3.5点	4.0点	4.6点	3.8点
妻に愛されている度合(5段階自己評価)	600名	1.9点	3.0点	3.3点	3.8点	4.3点	3.6点
妻の料理の上手さ(5段階評価)	600名	3.3点	2.9点	3.3点	3.7点	4.1点	3.5点
妻が夕食を作ってくれる日数(1週間平均)	600名	3.3日	4.4日	5.2日	5.3日	5.2日	5.1日
妻と夕食を一緒に食べる日数(1週間平均)	600名	4.1日	3.4日	4.4日	4.8日	4.7日	4.5日
外でお酒を飲む日数(1週間平均)	476名	2.0日	1.5日	1.4日	1.5日	1.3日	1.5日
自宅でお酒を飲む日数(1週間平均)	476名	3.6日	2.7日	3.5日	3.3日	3.2日	3.3日
結婚歴	600名	14.9年	12.4年	14.0年	12.8年	12.0年	13.3年
妻の年齢	600名	42.1歳	41.4歳	42.5歳	41.6歳	41.6歳	42.0歳
妻と寝室が一緒の割合	600名	87.5%	68.2%	73.1%	76.9%	84.3%	75.5%
恐妻家の割合	600名	28.6%	27.3%	15.5%	13.9%	18.6%	16.3%
妻が働いている日数(1週間平均)	298名	5.0日	4.8日	4.2日	4.4日	4.3日	4.3日
子どもとの仲の良さ(5段階自己評価)	300名	3.0点	3.4点	3.6点	3.8点	4.4点	3.7点
子どもを愛している度合(5段階自己評価)	300名	3.3点	3.7点	3.8点	4.3点	4.8点	4.0点
子どもに愛されている度合(5段階自己評価)	300名	3.0点	3.2点	3.5点	3.8点	4.4点	3.7点
「勤労感謝の日」に、妻から「いつもありがとう」などの感謝の言葉がある人の割合	600名	14.3%	9.1%	18.5%	19.7%	28.6%	19.5%

自宅での“居心地の良さ”との関係性を調べたところ、「持家」「自分専用の部屋の有無」「住空間としての自宅」「夫婦仲」「親子仲」とほぼ比例関係にあることが明らかになりました。

また妻が料理上手だと“居心地の良さ”が高く、恐妻家だと“居心地の良さ”が低い傾向でした。

自宅での“居心地の良さ”の得点が5点の人は、「勤労感謝の日」に妻から感謝の言葉がある割合が比較的高い結果でした。

ちなみに、夫が妻を愛している度合(平均3.8点)が子どもを愛している度合(平均4.0点)を下回りました。

また、夫が妻・子どもから愛されていると思っている度合は、平均3.7点で、夫が愛している度合を下回り「自分が妻・子どもを愛している度合が高く、愛されている度合が低い」と感じている、ちょっと寂しい夫像が垣間見えました。